

住生活基本計画の見直しスケジュール（案）

2024 年 10 月 31 日 第 58 回 住宅宅地分科会

- ・ 住生活基本計画の見直し等について
- ・ マンション政策小委員会について

2024 年 12 月 16 日 第 59 回 住宅宅地分科会

- ・ 計画改定の主な論点
- ・ 住生活基本計画に基づく主な施策の取組状況等

以降の分科会運営の考え方

第 60 回は、有識者 3 名に総括的な観点から長期を見据えたプレゼンテーションをいただき、2050 年を見据えた俯瞰的、全体な議論を行う。

第 61 回～第 64 回にかけては、個別にテーマを設定の上、プレゼンテーションいただき議論を行う。ただし、テーマとなっている事項以外の全体についても議論を行い、継続的に、住まうヒト、住まうモノ、住まいを支えるプレーヤーそれぞれについて議論を深める。

2025 年 1 月 28 日 第 60 回 住宅宅地分科会

- ・ 2050 年に向けた住宅政策の方向性について
大月委員（総括的プレゼンテーション）
中川委員（総括的プレゼンテーション）
池本委員（総括的プレゼンテーション）

2025 年 2 月 17 日 第 61 回 住宅宅地分科会

- ・ 人生 100 年時代において、世帯の構成や状況に応じたニーズを満たす住生活の実現のために必要となる市場環境・サポートについて
- ・ 委員からのプレゼンテーション（検討中）
- ・ マンション政策小委員会とりまとめ報告

2025 年 3 月 第 62 回 住宅宅地分科会

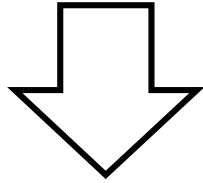
- ・ ストック社会において蓄積する必要がある住宅の性能・条件について
- ・ 委員からのプレゼンテーション（検討中）

2025 年 4 月 第 63 回 住宅宅地分科会

- ・ ストック社会において蓄積する必要がある住宅の供給・改修・取引・維持管理のあり方について
- ・ 委員からのプレゼンテーション（検討中）

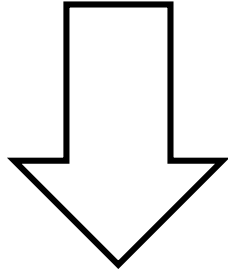
2025 年 5 月 第 64 回 住宅宅地分科会

- ・ これまでの議論を踏まえて、2050 年にむけて必要となる方向性について
- ・ 委員からのプレゼンテーション（検討中）



2025 年 11 月頃 中間とりまとめ

7～9月
中間とりまとめ案について議論
(2 回程度開催)



2026 年 3 月 閣議決定

新たな住生活基本計画(全国計画)
の案について議論
(2 回程度開催)